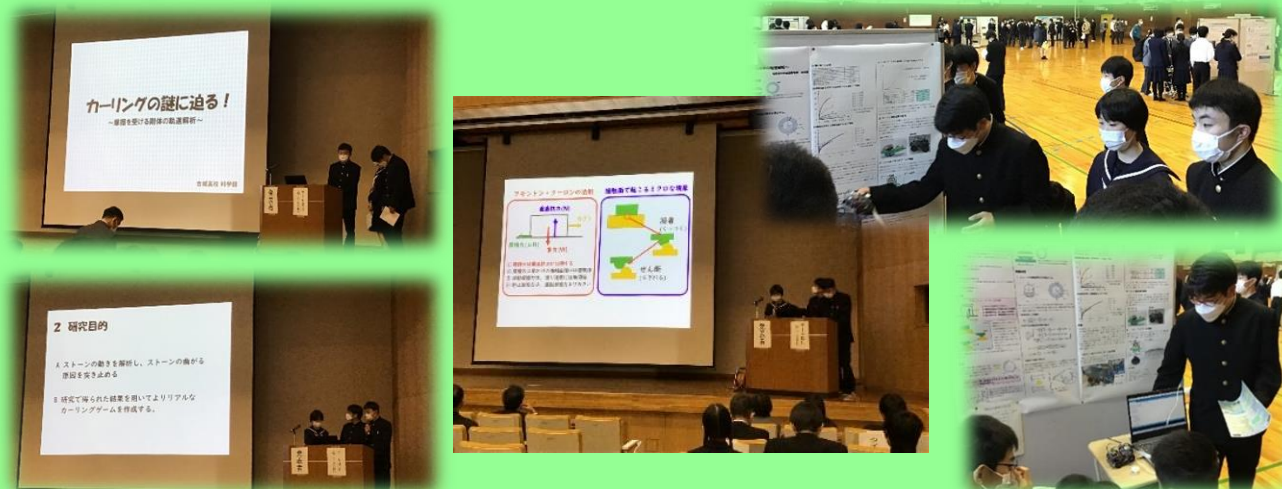




明けましておめでとうございます

【科学部】岐阜県総文祭自然科学系部活動 研究発表・交流会物理部門で優秀賞！！

11月12日に岐阜大学にて行われた第31回自然科学系部活動研究発表・交流会において、科学部の研究「カーリングの謎に迫る～摩擦を受ける剛体の軌道解析～」が、優秀賞を受賞し、令和5年度全国総文祭鹿児島大会への出場が決定しました。



ある日の生徒達のように

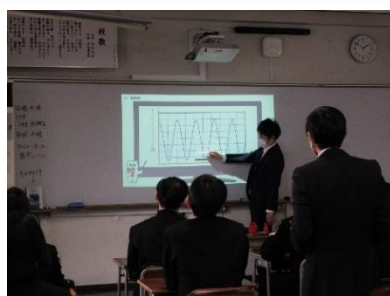
始業前、放課後、時間を見つけて自主学习

理科の実験



ICTを活用した 公開授業の参観

12月8日、本校にてICTを活用した公開授業が行われました。授業での有効的な活用、授業力向上に向け、多くの方が参観してくださいました。



改修工事完了



管理棟の改修工事が終了しました。トイレは男女共、入り口には扉が設置され、洋式になりました。また、正面玄関には、スロープ、点字ブロックが設置されました。



YCK PROJECT REPORT

地域課題解決型キャリア教育「吉高地域キラメキプロジェクト」

地域をフィールドに多様な人とのつながりが価値ある学びをつくる

第9号

9月27日

2022

発行

YCKプロジェクト 課外活動プログラム⑧「絵本で地域を盛り上げよう!」を実施しました!

「絵本ファミリーズのえほんライブ」

- ◆日時:令和4年7月23日(土)8:30~12:00
- ◆場所:子育て支援センター ハートピア古川
- ◆参加者:NPO 法人思い出の絵本展:(6名)
吉城高校:1年(3名)、2年(7名)、3年(1名)



NPO 法人思い出の絵本展さんは、「絵本の郷・絵本の街に!!」を合言葉に、絵本から始まる「地域活性」と心の豊かな市民づくりに、長年取り組んでいらっしゃいます。思い出の絵本展の皆さんと開催する「えほんライブ」も4回目となりました。

この課外活動プログラム最大の魅力は、本番前の練習時間です。生徒は事前学習として、どうすれば絵本ライブを楽しんでもらえるかを各自が考えてきたのですが、スタッフの皆さんを前にすると、下を向いて早口で小声になり、思い切ることができません。しかし、「古川にはうまいもんがいっぱいあるんやさあ♪」の手遊び練習が始まると、硬い顔つきが笑顔に変わりました。担当する絵本を決めてからは、声量や速さ、間の置き方などのアドバイスを踏まえて、時間いっぱい繰り返し練習しました。

そして迎えた本番。会場の多目的ルームには多くの方が集まっていました。一緒に手遊びをしたり、絵本を読んだりしていると、体を動かしながら楽しんで参加してくれるお子さんがいました。生徒も練習の成果をしっかりと発揮して、このプログラムを楽しんでいることがよく伝わってきました。

最後に、スタッフの皆さんと絵本ライブ全体を振り返りました。半日という大変短い時間でしたが、一人一人の話から、このプログラムを通して多くの収穫があったこと、また、地域の方と一緒にこのような豊かな時間を創り上げることが素晴らしいことであることを共有できました。



ご来場いただいた地域の皆さん、ご指導いただいた NPO 法人思い出の絵本展の皆さん、ありがとうございました。

参加しようと思った動機

- ・夢は保育士!絵本や手遊びを通して、子どもとのふれあい方を学びたい。
- ・地域とかかわる機会を増やしたい。
- ・人前で考えて話す力を身につけたい。
- ・図書館に人を呼び込むことも司書の仕事なので、将来に役立つ経験になると思った。

講師の方のアドバイスや気づき

- ・絵本の内容に合わせて読み方を変えたり、間を取ったり、体を動かしたりする。
- ・マスクをしていても目で表情は伝わる。
- ・一方的に読むのではなく、タイミング良く質問すると、子どもが参加してくれる。
- ・本を読む楽しさを声に出して子どもに伝える。

参加した感想(満足度)

- ・昔、自分が絵本を読んでもらって嬉しかった気持ちを、今度は自分が子どもたちに渡していきたい。(満点)
- ・自分自身が楽しむことができたので、来年も参加したい。(満点)
- ・練習でしっかり教えてもらったので、本番では自信を持って読めた。(満点)



ご意見・ご感想などは、吉城高校・キャリア推進部までお問い合わせください。

☎ 0577-73-4555